

令和6年9月定例会の概要

令和6年9月定例会が、9月4日から10月4日までの期間で開催され、提出された全ての議案が可決、承認されました。志翔会からは大河原裕勝議員、薄井長広議員、伊藤典夫議員、塩田義智議員が市政一般質問を行いました。

本号では一般質問の内容(抜粋)、9月補正予算の主な内容等についてご報告いたします。

令和6年9月補正予算について

令和6年9月郡山市議会補正予算の概要

郡山市議会は、令和6年9月の補正予算を可決しました。この補正予算は、市民の幸福度向上を目指し、重要な施策を多数含んでいます。

■予算規模

- 一般会計：1,491億3,119万1千円 (75億9,903万2千円増)
- 特別会計：1,060億4,520万5千円 (12億6,704万1千円増)
- 総額：2,551億7,639万6千円 (88億6,607万3千円増)

■主要施策

●子育て支援の充実

児童手当の拡充や放課後児童クラブの増設により、子どもが安心して成長できる環境整備を進めます。

●環境保護の推進

循環型社会の実現と気候変動対策を強化します。特に、猪苗代湖のラムサール条約登録に向けた取り組みを推進します。

●地域経済の活性化

東京圏の学生が県内企業に就職する際の支援を行い、地域への定住を促進します。

●公共施設の整備

郡山公会堂の改修や中学校給食センターの新設など、市民生活に密接な施設の整備を行います。

本補正予算は、市民の声を反映した政策実現を目指しています。今後も市議会では、これらの施策の実施状況を注視し、必要に応じて議論を重ねてまいります。

郡山市は本年9月1日に
市制施行100周年を迎えました。

この記念すべき年を祝うために、さまざまな記念事業やイベントが実施されています。市制施行は1924年に行われ、郡山市は全国99番目の市として誕生しました。以来、商業、工業、農業、交通など多方面で大きな発展を遂げてきました。一方、郡山市議会も2024年に設立100周年を迎えました。市議会の設立は大正13年11月に遡り、地域の政治や行政において重要な役割を果たしてきました。

また郡山市議会の設立100周年を記念し、9月4日の郡山市議会令和6年9月定例会の開会日に合わせて、帝京安積高等学校の和太鼓部による特別な演奏会が開催(写真)されています。議場内は立ち見が出るほどの盛況で、迫力ある演奏が観客を魅了しました。帝京安積高等学校和太鼓部の皆様、素敵な時間をありがとうございました。

これらの記念行事は、郡山市の歴史と文化を再確認し、未来への希望を共有する機会となっています。市民一人ひとりが参加し、共に祝うことで、郡山のさらなる発展につながることを期待されています。

議員紹介

- 氏名
- 期数/地区
- 連絡先
- 会派役職
- 市議会役職



会計(会派会計)
建設水道
郡山市都市計画審議会委員
ごみの減量化対策特別委員会

1期 西田町
☎090-6253-8473



広報
建設水道
広聴広報

1期 喜久田町
☎953-5617



広報
環境経済
郡山地方広域消防組合議員

1期 安積町
☎090-2791-7000



会計(政務活動費)
議会運営
文教福祉

1期 湖南町
☎090-4880-7761



広報
文教福祉
広聴広報

1期 久留米
☎090-2027-4131



幹事長
議会運営(委員長)
総務財政
郡山地方広域消防組合議員

3期 安積町
☎953-7885



顧問(前議長)
環境経済
郡山地方広域消防組合議員

5期 三穂田町
☎945-2015



会長
議会運営
文教福祉(委員長)
郡山地方広域消防組合議員

5期 緑ヶ丘
☎942-7967



副会長
議会運営・総務財政
郡山市都市計画審議会委員
ごみの減量化対策特別委員会(委員長)

5期 方八町
☎943-3200



市議会議長
郡山地方広域消防組合議長

5期 大槻町
☎951-2316



相談役
市監査委員
建設水道

6期 安積町
☎945-6566

9月定例会市政一般質問

要 旨

市制施行100周年を記念した プレミアムチケットについて

問 この重要な節目において、一定金額のプレミアムをつけて販売することで、市内の中小企業や商店、飲食店の活性化につながりオール郡山でお祝いムードが高まるのではと考えるが、見解は。

大河原裕勝



答 新型コロナウイルスの5類移行後、個人消費は回復傾向にあることや、民間事業者において、市制施行100周年を記念した商品開発やフェア等を行うなど、消費喚起が行われていることから、現在は発行の予定はない。



市制施行100周年記念
祝賀花火

蓬山遊歩道の整備について

問 深沢の名水が流れる「名水処」でのどの渇きをいやすところができる遊歩道として、「蓬山遊歩道」がある。入口にあるベンチが朽ちてしまっており撤去して、散策を楽しまれる方々が休むことができる施設の設置を考えるが、見解は。

答 新たな休憩の場の設置については、土地を所有する国や、維持管理を行っている関係団体、地元町内会、更に磐梯熱海温泉観光協会のご意見など伺いながら、安全管理を含め見極めていきたい。



「蓬山遊歩道」入口とベンチ

妊産婦健診通院サポート制度の 導入について

問 母子健康手帳の交付を受けたと同時に、妊産婦健診の通院時の交通費の補助を受けることができるタクシーアプリ「GO」を活用した施策を導入すべきと考えるが、見解は。

薄井 長広



答 妊産婦健診の通院に係るタクシー利用については、妊産婦の健康維持や安心して通院することができる環境整備にも繋がることから、妊産婦検診時のタクシー利用等に関するアンケート調査を実施し、ニーズを把握するとともに、導入に向けて郡山地区ハイヤータクシー協同組合等と協議していく。



救急電話相談（#7119）の 周知啓発について

問 昨年4月から運用開始となった「福島県救急電話相談（#7119）」の更なる利活用が図られるよう、周知・啓発していくことで軽症者の救急車利用を抑制することが可能ではないかと考えるが、見解は。

答 「郡山市の緊急医療体制の将来を考える会」が主催するシンポジウムを10月5日に開催し、緊急医療の現状や搬送事例などを紹介しながら救急車の適正利用と#7119の利活用について啓発を行うこととしている。

松くい虫対策について

問 湖南町猪苗代湖沿岸の被害松の伐木費用の支援について、見解は。

伊藤 典夫



答 被害拡大防止のため、国・県の補助を活用し駆除を実施することが可能。本年度は該当地区の一部において、11月から約60本を300万円の事業費で伐倒、燻蒸する予定あり。更に今後は、松くい虫被害の発生状況に応じて、調査・伐倒・燻蒸処理を行うための財源確保等に向け、継続して県に働きかける。



松くい虫の状況

教育環境問題について

問 小中学校の統廃合の今後について、検討している地域など、見解は。

答 現在、逢瀬地区では、2026年4月の多田野小学校と河内小学校の統廃合に向け、準備

を進めている。中田地区では、2024年7月31日に「中田町内の小・中学校の現状と今後の在り方を考える会」が発足し、今後の対応について検討していると伺っている。今後の小中学校の再編においては、最適な学習環境を、将来にわたって確保するため、子どもたちや保護者、地域住民、学校関係者等の意見を十分に伺いながら、丁寧に対応していく。



統合から20周年を迎える湖南小中学校

樹木の管理について

問 道路沿いにある街路樹についてはどのような考えで管理しているのか。当局の見解は。

塩田 義智



答 街路樹の管理については、道路法第42条において、道路は常時良好な状態に保つように維持し、一般の交通に支障を及ぼさないよう努めることと規定されており、今年度は市道186路線、高木約15,100本。中・低木の約12万9千平方メートルの街路樹管理を行っているところである。また、街路樹の更新にあたり、道路の景観や通行の安全性に考慮した樹種を選ぶなど、街路樹の適切な管理に努めている。



郡山市役所周辺の街路樹

徳定土地区画整理事業 について

問 徳定土地区画整理事業における区域内の整備方針について、当局の見解は。

答 一体的な都市基盤の整備を図り、良好な市街地の形成と宅地の利用増進を図ることを目的に事業を進めている。今後においても、引き続き、若者から高齢の方々、さらには子育て世代を含む、誰もが快適に暮らせる良質で魅力に満ちた活気あるまちづくりを目指し、早期の事業完了に努める。

編集 後記

猛暑と豪雨被害などネガティブな記録づくめの夏が9月定例会とともに終わり、実りの季節となりました。私たち志翔会議員も、地域の皆様と悩みや問題を共有しております。実りある明日のため…どうぞお気軽に声をかけてください。（本田豊栄）